

兵庫医科大学/新小文字病院より研究実施のお知らせ

新小文字病院の患者の皆様へ

兵庫医科大学および新小文字病院にて実施しております以下の研究についてお知らせ致します。
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	肺がん病巣における SGLT-1、SGLT-2、FGF2 タンパク発現と転移・予後の関連の研究
研究責任者氏名	後藤 章暢（兵庫医科大学） 宗 哲哉（新小文字病院）
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎 新小文字病院 院長 高橋 雄一
研究期間	2024 年 11 月 15 日 ～ 2026 年 3 月 31 日
研究の対象	新小文字病院の倫理審査委員会にて承認された「肺がんにおける発生・転移・薬剤治療に関する研究」に参加されている方のうち、以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：肺がん 診療科：社会医療法人財団池友会 新小文字病院 呼吸器外科
	2010. 4. 1～2023. 3. 31 まで上記診療科で肺がん手術を受けて、2024. 8. 31 までのカルテ情報が参照可能な方
研究に用いる 試料・情報の種類	☒ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
	取得の方法： 「肺がんにおける発生・転移・薬剤治療に関する研究」に参加された方々のうち、2010. 4. 1～2024. 8. 31 までに新小文字病院において手術で摘出された肺がん病巣検体の残余と、それぞれの患者様の性別、年齢および診療の過程で取得した喫煙歴、手術時の癌のステージ、術後の検査、治療記録を使用いたします。
研究目的・意義	肺がんの発生や転移に関連する遺伝子産物(タンパク)の発現レベルを解析し、臨床情報と併せてその臨床的意義を検討し、新たな診断および治療技術の開発につなげます。
研究の方法	肺がん病巣中の SGLT-1, SGLT-2, FGF2 というタンパクの発現レベルを解析し、検体を提供していただいた患者様を性別、年齢、喫煙歴、手術時の癌のステージ、術後の検査、治療記録から、術後生存率と再発率の相関関係を評価します。

外部への試料・情報の提供	兵庫医科大学に対し、病理組織切片、および各切片を提供された患者様の性別、年齢の情報が暗号化されて提供されます。また、兵庫医科大学から新小文字病院に、各病理組織の解析結果が暗号化して送られます。 また、業務委託先(有限会社パソテック)には、患者個人が特定されない状態で、免疫染色を行う組織切片が提供されます。
研究組織	研究代表機関:兵庫医科大学 研究代表者:研究基礎教育学 教育教授 後藤 章暢 (研究の統括、データ解析) 実務責任者:共同利用研究施設 助教 松永 渉 (免疫染色、遺伝子解析) 共同研究機関:坂井医療法人財団池友会 新小文字病院 研究責任者:副院長／呼吸器外科部長 宗 哲哉 (データ収集、データ解析) 業務委託先:有限会社パソテック (免疫染色の一部を委託)
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	兵庫医科大学 研究基盤教育学 後藤 章暢 [電話] 平日 9～18 時 0798-45-6807 社会医療法人財団 池友会 新小文字病院 呼吸器外科 宗 哲哉 [電話] 093-391-1001 (平日 9:00～16:30) ※年末年始・祝日除く